

令和 2 年 度

芸術文化学部 芸術文化学科

(募集区分b)

一般入試 後期日程

小 論 文

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
- 2 問題は、全部で8ページ、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚である。試験開始の合図があってから確認すること。
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れなどがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。
氏名を書いてはいけない。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入すること。
- 5 配付された問題冊子および下書用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

次の文章は、黒澤明監督による映画『七人の侍』について、美術製作を担当した村木与四郎へのインタビューの一部である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(丹野達弥編『村木与四郎の映画美術 「聞き書き」 黒澤映画のデザイン』より)

注1 ロケハン ロケーションハンティングを略した表現。撮影用の場所(ロケ地)を選ぶ作業。

注2 オープン オープンセットを略した表現。撮影用に背景や装置などを組んだ場所のこと。

注3 木賃宿 安い粗末な宿。

注4 前田青邨(一八八五～一九七七)日本画家。大和絵を学び、のちに武者絵をはじめとして歴史画を多く描いた。徹底した時代考証と卓抜な素描力により、対象を明快な形でとらえ流麗な線で描く。晩年は、安田靉彦らと共に法隆寺金堂壁画の再現模写事業などにも携わった。

注5 安田靉彦(一八八四～一九七八)日本画家。大和絵を学び、聖徳太子などの古代人をはじめ神話や歴史の理解にもとづいた歴史画を描いた。簡潔な構図、柔らかさの中に強靱さがある美しい描線と、穏やかで上品な色彩を特徴とする。また良寛の書の研究者としても知られている。

注6 月代 江戸時代までの武士に典型的な髪型の中で、額から頭頂部までの頭髪を剃りあげた部分を指す。

「文中の地名と人名(映画の登場人物、俳優、映画製作のスタッフに関するもの)には、とくに注を付さない。」

問一

文中に「黒澤組」とあるが、これは黒澤明監督のもとで映画を製作したスタッフの集まりをいう。この人たちはどのように映画の美術製作に取り組んだのか。文中から具体例を三つ以上挙げて、その特徴を四〇〇字程度で説明しなさい。

問二

ある住宅地区がまちづくりの方針として「映画のロケ地として映える街」を目指し、まちづくりアドバイザ―であるあなたに助言を求めた。文中の例を参考にして、映画のロケ地に求められる街の特徴と、日常生活を満たす街の特徴を挙げ、それぞれの問題点について指摘した上で、優先順位をつけて、成功に導くまちづくりのための説得力のあるアドバイスを五〇〇字程度で書きなさい。

令和二年度

芸術文化学部

芸術文化学科

(募集区分b)

(一般入試 後期日程)

科目

小
論
文

解 答 用 紙

総 点

受 験 番 号

--	--	--	--	--	--	--	--

問

10

20

30

問二

10

20

30

400

500

600

450

300

150

450

300

150

見本

下書用紙